



難波別院花まつり 記念作品募集



お釈迦様は、私たちに真実のみおしえ、生きる喜びを教えてくださいました。そのお釈迦様のご誕生をお祝いして、「花まつり子ども大会」を4月7日(日)13時半より難波別院本堂で開催いたします。これを記念しまして、児童・生徒の作品展を催します。

課題にはお釈迦様や親鸞聖人、そして来年大阪教区でお迎えする宗祖親鸞聖人ご誕生850年・立教開宗800年慶讃法要のテーマに関わる言葉を選ばせていただきました。

皆様方の作品を広く募集いたしますので、ご応募お待ちしております。

募集要項

1. 作品種目・応募方法

A. 絵画の部

- ① 課題：自由
- ② 種類：水彩画・クレパス・版画など。大きさ(四切・八切)

B. 書道の部

◆硬筆(対象は幼児・小学1年生)

- ① 課題：①「わたくしたちは みんな なかよくいたします」
②「きょうは こどもの はなまつり」
③「みんなに ねがいが かけられている」

- ② 書き方：画用紙 B5 版(八切画用紙の半分)に①③3行縦書き、②2行縦書き。

◆毛筆

① 共通課題

「本願」「同朋」「甘茶」「はな」「ひかり」「出遇い」「群萌」「親鸞聖人」「教行信証」
「如来大悲」「南無阿弥陀仏」「立教開宗」「御誕生」「慶讃」「みんな」「願い」

② 課題

小学1・2年生「光」「心」「十方」「いのち」「ねがい」「大海原」「花まつり」「天上天下」
小学3・4年生「信」「聞」「平和」「大悲」「自然」「不思議」「目覚め」「東本願寺」
小学5・6年生「徳」「報恩」「仏恩」「誕生」「念仏」「衆生」「諸行無常」「知恩報徳」
中学生「尊」「御縁」「仏陀」「慈悲」「花御堂」「菩提樹」「摂取不捨」「浄土真宗」
高校生「智慧」「合掌」「煩惱」「金剛心」「南御堂」「報恩感謝」
「俱会一処」「唯我独尊」

- ③ 種類：楷書・行書・草書、大きさ(半紙から半切まで)

C. 作文・詩・手紙の部

- ① 作文・詩：課題は自由。身の回りのことを通して自分が「感じたこと」や「学んだこと」または、この1年に「平和」について自分で考えたこと、嬉しかったことや悲しかったことなどを題材に、将来の展望などを盛り込んだもの。

- ② 手紙：あて先は自由。(例)「これからの自分へ」「お父さん、お母さんへ」「お釈迦さまへ」「親鸞さまへ」など、「〇〇さんへ」宛てた手紙形式のもの。

- ③ 字数：400字詰原稿用紙3枚以内。



2. 応募資格

幼児から高校生まで。

※ 応募は各部門1人につき1点

3. 締切日

2024年3月1日(金) 大阪教務所 必着のこと。

4. 細則

- ① 書道は、作品左側に学年・名前を必ず書いて、仮巻に貼ってご応募下さい。
- ② 作品には所定の応募カードに必要事項を記入のうえ、書道と絵画は作品中央の下、作文・詩・手紙は作品裏側に貼付して下さい。
- ③ 応募作品は未発表のものに限ります。
- ④ 必ず所定の応募者名簿をご提出下さい。

5. 審査・表彰

① 審査委員長	絵画	武庫川女子大学 教授	藤井達矢先生
	書道	文化書道関西連盟 会長	直井松園先生
	作文・詩・手紙	大谷大学講師 文藝塾担当	安藤香苗先生

- ② 特に優秀と認める作品応募者に賞状・記念品を贈呈します。
- ③ 応募者全員に記念品を贈呈します。
- ④ 入賞者は4月7日開催の「花まつり子ども大会」で表彰します。

6. 展示・発表

展示期間：2024年4月6日(土)～4月8日(月)9時半～16時

展示会場：難波別院 同朋会館「講堂」

発表方法：審査の結果、入賞者名を『南御堂』新聞(難波別院発行)で発表します。

※入賞作品の一部は特設サイトに掲載し、その複製を難波別院境内に一定期間展示する予定です。現在、「お知らせサイト」を公開中【<https://www.buttonkun.com>】

※一部、入賞されたお子様の氏名をインターネット上に掲載いたします。お名前の掲載を希望されない場合はお知らせください。

7. 応募作品の返却

応募作品は原則として作品展終了後に返却します。返却を希望されない場合はご連絡ください。

8. 送り先

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-11

大阪教務所 青少幼年部



「花まつり子ども大会記念作品展」係 まで

※ 送ってもらったみんなの塗り絵も展示しています。